

日本共産党県議団 公開研修会

すべての住民に移動を保障するデマンド交通 ドアからドアをめざして



日時：12月20日（水）午後2時～

場所：高崎市中央公民館 視聴覚室
（高崎市末広町27）

講師：西村茂 氏（金沢大学名誉教授）

「くるま社会」の定着、コロナ禍、運転手不足などによって、公共交通は危機に直面しています。公共交通が不便なため、車に頼らざるをえない地域（郊外・農村地域・山間部）は、広範囲に存在しています。こうした地域では、自治体がコミュニティバスなどを整備してきました。

しかし、不便に感じないほどの運行間隔で走らせるのは現実的ではありません。自治体内の全域の足を確保するには、予約によるデマンド交通が有効です。また、自家用車の便利さに近づけるために、「ドアからドア」型のサービスが必要です。

講演では、公共交通の課題について、デマンド交通を中心に語っていただきます。

講師プロフィール：

名古屋大学文学部卒。金沢大学法学部教授を経て、現在は自治体問題研究所理事、金沢大学名誉教授。これまでフランスの地方自治を中心に研究。近年は公共交通の実態について、日本国内と海外（フランス、ドイツ、フィンランドなど）でインタビューを行う。

主要著書：

『住民がつくる地域自治組織・コミュニティ』、『平成合併を検証する』、『長寿社会の地域公共交通—移動をうながす事例と法制度』など。

【主催・連絡先】

日本共産党群馬県議団

電話：027-226-4170

E-mail：gunma.kengi-jcp@dan.wind.ne.jp

参加無料・どなたでもご参加いただけます